

馬 名 評価 影響度 厩舎・所属 馬主 生産者	①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力 父・母・BMS プロフィール										
アイノカゼ 1B (5)(8)(7)(5) 2005 牡 鈴木勝美・関東 丸岡啓一 ムラカミファーム	① Δ	② Δ	③ □	④ ○	⑤ □	⑥ Δ 59	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	キングヘイロー ・ ピアファイヤー ・ Fit to Fight 母はBMSを始め、祖母内Alydar、Dr.FagerなどTeddy系が主体で、父とは少し血の流れが異なるため、芝対応面では素軽さに欠ける。そのかわり、Sir Gaylordの5・5×6を呼び水にSir Ivorのスピード・スタミナは確保しており、ダートならば1000万クラスを目安に安定した走りが可能。										
エアポートメサ 2B (3)(2)(6)(2) 2008 牡 小原伊佐美・関西 新木鈴子 ナカノファーム	① □	② □	③ □	④ ○	⑤ ○	⑥ Δ 69	⑦ □	⑧ □		⑨ Δ	⑩ ○
	タイムパラドックス ・ リミウッド ・ Woodman Nashua5×5の系列ぐるみを主導。Native Dancerのアシストを得てMr.Prospectorを強調。欧米系の結合にスムーズさを欠き、芝・瞬発力勝負は割り引き。長所は異系バランスと欧州系スタミナを備えたこと。ダートの勝ち上がりだが、将来的に時計を要す芝ならば対応の可能性はある。										
カワキタコマンド 1B (9)(11)(8)(7) 2007 牡 小松山悟・関東 川島吉男 川上悦夫	① Δ	② Δ	③ □	④ ○	⑤ □	⑥ Δ 58	⑦ □	⑧ Δ		⑨ □	⑩ Δ
	サクラプレジデント ・ アイシータカオー ・ ナリタブライアン Turn-toを伴うHail to Reasonの4×5、Northern Dancerを伴うNijinskyの4×5、Princequilloを伴うQuillの5×5が前面で派生。弱点・欠陥はなく、近親度の強さから、開花は比較的早い。しかし、主導の明確性を欠き、クラス上がってのスピード対応は割り引き。時計要す芝やダート向き。										
キングトップガン 2B (2)(6)(4)(1) 2003 牡 鮫島一歩・関西 池田豊治 北星村田牧場	① ○	② □	③ □	④ ○	⑤ □	⑥ Δ 70	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ ○
	マヤノトップガン ・ グリタリングフラワ ・ マルゼンスキー 父とBMSまでの相性はよく、Menowのスピード、およびRibotとPrincequilloによるスタミナの再現など、両者のキーホースはおさえられている。マイナスは、祖母内アローエクスプレス、チャイナロックの離反で、芝のスピード対応までに時間を要す。ダートや時計を要す芝向きで、中距離タイプ。										
コスモロビン 1B (8)(6)(11)(4) 2008 牡 清水英克・関東 (有)ビッグレッドファーム 中村俊紀	① □	② Δ	③ ○	④ □	⑤ Δ	⑥ Δ 62	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ Δ
	ゼンノロブロイ ・ ティーアイディップ ・ ジェイドロバリー Mr.Prospector4×3(中間断絶)を呼び水に、Nashuaの系列ぐるみを主導としてHail to Reason、Nearcticのスピード・スタミナを補給。芝の勝ち上がりだが、父母間に世代ズレが見られ、クラス上がってのスピード対応は割り引き。他馬成長前のダート、ローカル・ダートで持ち味が生きる。										
コパノジンガー 2B (3)(2)(7)(2) 2005 牡 宮徹・関西 小林祥晃 ヤナガワ牧場	① □	② □	③ □	④ □	⑤ ○	⑥ Δ 60	⑦ □	⑧ □		⑨ ○	⑩ □
	アグネスタキオン ・ ウェディングオーク ・ トニービン 位置と系列の関係から、Nasrullahの6・7×6・6・6が主導。Fair TrialやAlmahmoudのスピードを補給するも、祖母内アスワン、ダイハードの影響から脚質の切れは今一つで、クラス上がっての課題は瞬発力勝負対応。これぞという個性を欠くが、中距離・中堅級での堅実性は備わる。										
サンテミリオン 2B (4)(4)(9)(1) 2007 牡 古賀慎明・関東 吉田照哉 社台ファーム	① □	② □	③ □	④ □	⑤ □	⑥ □ 55	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	ゼンノロブロイ ・ モテック ・ ラストタイクーン Nearcticの6×5、Almahmoudの5×6の系列ぐるみにより全体をリード。Buckpasserの5×5により欧米系をまとめ、強調されたBMSのスピード・スタミナは最低限押さえられた。無難なまとまりを示すものの、これぞという個性を欠くことが、クラス上がっての決め手勝負で限界要因となる。										
スマートロビン 2B (5)(5)(19)(10) 2008 牡 松田国英・関西 大川徹 飛野牧場	① □	② Δ	③ □	④ ○	⑤ Δ	⑥ □ 50	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	ディープインパクト ・ キープギー ・ Lyphard Northern Dancerを伴うLyphard4×2で全体をリード。祖母内欧米系を押さえ、影響の強い母内で血をまとめたことは読み取れる。問題は、世代ズレにより全体のバランスが崩れたこと。他馬成長前の中距離は有利だが、一度調子を崩すと戻りが遅く、故障にも普通以上に注意が必要。										
セイカアレグロ 1B (11)(8)(6)(5) 2005 牡 稲葉隆一・関東 久米大 シンユウファーム	① □	② Δ	③ □	④ ○	⑤ □	⑥ Δ 69	⑦ □	⑧ Δ		⑨ □	⑩ □
	ブラックホーク ・ セイカパンジー ・ ダンシングブレーヴ Northern Dancerの他、Bold Ruler、Mahmoudなどが前面でクロス。血の統一性を欠き、芝スピード対応は不安だが、Round Tableやトビオのスタミナが生きており、ダートなど時計を要す馬場ならば対応は可能。潜在的なスタミナの引き出しに成功すれば、中堅級で通用可。										
セタガヤフラッグ 2B (6)(11)(8)(2) 2003 牡 阿部新生・関東 千田幸信 アラキファーム	① □	② Δ	③ □	④ ○	⑤ □	⑥ □ 58	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	キングヘイロー ・ セタガヤウタヒメ ・ ナリタブライアン Turn-toを伴うHail to Reasonの4×5を呼び水にHaloを強調。Hyperion、Princequilloを通じて祖母アラホウトク(桜花賞)のスピード・スタミナを傘下に収めたことや、父方Lyphardを生かしたことが当馬の長所。Northern Dancerクロスの派生でツメの甘さはみせるが、しどろきしどろき。										

馬 名 評価 影響度 厩舎・所属 馬主 生産者	①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力 父・母・BMS プロフィール																					
④地 タッチミーノット 2B ④⑪⑬⑨ 2006 牡 柴崎勇・関東 吉田照哉 社台ファーム	①	□	②	□	③	□	④	□	⑤	□	⑥	□	57	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		ダンスインザダーク ・ タッチフォーゴールド ・ Mr. Prospector Northern Dancerの4×5・5は中間断絶で、Raise a Nativeの5×3がほぼ系列ぐるみとなり全体をリード。父ほどのスタミナはないが、祖母内Buckpasserのスピード・スタミナを補給し、先行策で粘るレースは可。これぞという個性を欠くことは否めず、瞬発力勝負は割り引き。ダートはOK。																			
	芝	9～11F																				
ダ	8～10F																					
ダノンバラード 3B ⑩⑦③⑪ 2008 牡 池江泰郎・関西 (株)ダノックス ケイアイファーム	①	○	②	□	③	□	④	○	⑤	△	⑥	□	53	⑦	○	⑧	□		⑨	○	⑩	□
	距離適性		ディープインパクト ・ レディバラード ・ Unbridled ロードアリエス(05年生、父シンボリクリスエス)の半弟。Halo3×3(中間断絶)を呼び水として、Almahmoud5・6×5の系列ぐるみで全体をリード。Busted、Le Fabuleux、Herbagerなどのかくし味的スタミナを補給。信頼に欠ける面は見られるが、差し脚が武器となる芝・中距離型配合馬。																			
	芝	9～11F																				
ダ	8～10F																					
トゥザグロリー 3B ⑧②④⑪ 2007 牡 池江泰郎・関西 (有)キャロットファーム ノーザンファーム	①	○	②	△	③	□	④	○	⑤	□	⑥	□	57	⑦	○	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		キングカメハメハ ・ トゥザヴィクトリー ・ サンデーサイレンス Northern Dancerを伴うNureyevの4×3を呼び水に祖母フェアリードールを強調。血の集合力と母のキーホースを押さえたことは長所で、好調期の意外な決め手発揮は可能。マイナスは父のスタミナを再現できなかったことで、上位の瞬発力勝負ではツメの甘さも…。ダートもこなせる。																			
	芝	9～11F																				
ダ	8～10F																					
トウカイパラダイス 1B ④⑧⑬④ 2007 牡 田所秀孝・関西 内村正則 びらとり牧場	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	□	⑥	△	61	⑦	□	⑧	△		⑨	□	⑩	□
	距離適性		ゴールドアリュール ・ トウカイミヤビ ・ マルゼンスキー Northern Dancerを伴うNijinskyの5×3を呼び水にBMSを強調。そのスピード・スタミナのキーホースは押さえられた。それだけに残念なのは、祖母内ファラモンド、ヒンドスタンなどの血が米系と離反したことで、芝対応は割り引き。ダート中堅クラスならば、先行しての粘り発揮は可能。																			
	芝	～9F～																				
ダ	～9F～																					
トレイルブレイザー 2B ⑤⑥⑩⑧ 2007 牡 池江泰寿・関西 (有)ノースヒルズマネジメント ノースヒルズマネジメント	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	□	⑥	△	65	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		ゼンノロブロイ ・ リリオ ・ フォーティナイナー Mr.Prospectorの4×3は、その父Raise a Nativeの世代ズレで中間断絶となり、スピード効果は今一つ。救いは、Nearcticの6×5のリードでNijinskyのスピード・スタミナを傘下に収め、祖母内KorveyaのRivermanやDamacusのアシストを受けたこと。ただし、ここの信頼度は低い。																			
	芝	8～10F																				
ダ	6～9F																					
ネヴァブション 1B ①①⑨⑥ 2003 牡 伊藤正徳・関東 (株)ピーアンドビー 早田牧場新冠支場	①	□	②	△	③	□	④	□	⑤	△	⑥	□	55	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		マーベラスサンデー ・ パールネックレース ・ Mill Reef 母はBMSをはじめ、祖母内Vaguely Noble、ガンボウなど、欧州系のスタミナを配し、そのキーホースはおさえられている。しかし、父やサンデーのスピード源Mahmoudはクロスとなれず、そのよさは半減。芝の重やダートなど、力を要す馬場向きの配合で、ツメの甘いタイプ。評価の割りに底力は秘めるが…。																			
	芝	9～11F																				
ダ	～9F～																					
ピエナファンタスト 2B ⑦⑤⑧⑥ 2006 牡 谷潔・関西 本谷兼三 ノーザンファーム	①	□	②	□	③	□	④	△	⑤	□	⑥	○	50	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		ジャングルポケット ・ コンクラーベ ・ アンバーシャダイ Lady Angelaを伴うNorthern Dancerの4×4を呼び水にノーザンテーストを強調。父とBMSまでの血の流れはよいが、祖母内Caro、Cornish Prince内米系の不備が能力減要因となり、クラス上がってのスピード勝負は割り引き。時計を要す芝、ゆったり流れる中距離に向く血統構成馬。																			
	芝	9～11F																				
ダ	～9F～																					
マイネルアンサー 1B ⑨⑫②④ 2004 牡 宮本博・関西 (株)TCラフィアン 稲葉牧場	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	△	⑥	△	60	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		スターオブコージー ・ オグリクエストン ・ コマンダーインチーフ Nasrullahを主導としてFleet Nasrullahを強調。Sir Gaylordのスピード、Precipitationのスタミナがアシストされ、同父産駒としては中距離型に変身。派手さはないが、条件級の時計を要す芝ならば、意外な粘り発揮は可。開花後はタフさが武器になる。																			
	芝	9～11F																				
ダ	～9F～																					
メイショウズシオ 1B ⑨⑦④① 2007 牡 飯田明弘・関西 松本好雄 高昭牧場	①	□	②	△	③	□	④	○	⑤	△	⑥	△	65	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		オペラハウス ・ カワカミパウダー ・ プライアンズタイム Hail to Reasonの5×4・7は単一のため影響力は弱く、Nearcoの系列ぐるみにより全体をリード。父内のスピード・スタミナのキーホースを押さえたことは長所で、時計を要す芝やゆったり流れるダートへの対応は可能。惜しまれるのは父母間の世代ズレで、信頼・安定味に欠けるタイプ。																			
	芝	～9F～																				
ダ	～9F～																					
モンテクリスエス 3B ⑤③⑥⑥ 2005 牡 松田国英・関西 毛利喜昭 下河辺牧場	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	○	⑥	□	63	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性		シンボリクリスエス ・ ケイウーマン ・ ラストタイクーン マチカネキアラ(02年生、父サンデーサイレンス)の半弟。Princequilloのクロスは単一だが、そのスタミナは生きている。主導はBold Rulerの5×7で、祖母内Auction Ringを強調。マイナスは父の血の流れを押さえられなかったことで、クラス上がってはツメの甘さが残る。芝・ダート兼用。																			
	芝	9～11F																				
ダ	8～10F																					

## 目黒記念・G2・芝2500m・東京12R・2012／5／27

<div>馬 名</div> <div>評価</div> <div>影響度</div> <div>厩舎・所属 馬主 生産者</div>	<div>①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力</div> <div>父・母・BMS</div> <div>プロフィール</div>										
<div>ユニバーサルバンク</div> <div>3B ④④①①</div> <div>2008 牡</div> <div>松田博資・関西 (有)サンデーレーシング ノーザンファーム</div>	① □	② □	③ □	④ ○	⑤ ○	⑥ □ 58	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	<div>ネオユニヴァース ・ ヴィクトリーバンク ・ ドクターデヴィアス</div> <div>距離適性 芝 10～12F ダ ～9F～</div> <div>サンヴィクトワール(03年生、父サンデーサイレンス)の半弟。Almahmoud5×7を主導にHaloを強調。Sicambre、Hyperion、Tourbillonなど、欧州系スタミナは良好。欧米系の連動が弱く、硬い芝の時計勝負は引きだが、同父産駒の中長タイプとして個性的な形態。開花はやや遅め。</div>										